

STEERING GEAR SERVICE NEWS

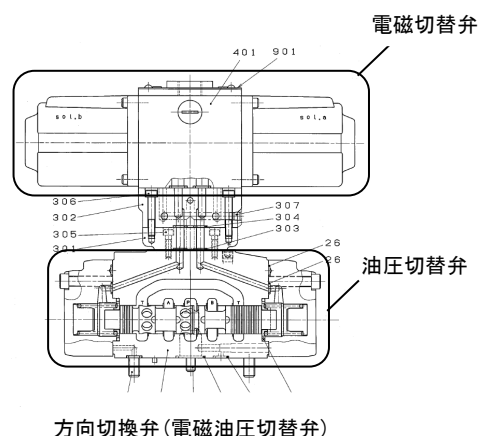
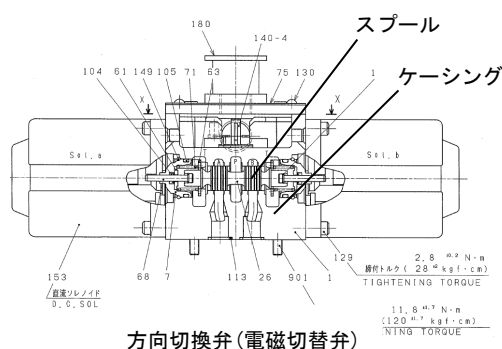
DATE : 2021/8/3

No.: E8-21-005

SUBJECT : V シリーズ舵取機 方向切換弁(電磁切替弁)のメンテナンスについて

V シリーズ舵取機に使用している方向切換弁(電磁切替弁/電磁油圧切換弁)に作動不良が起きた場合、操舵不良が発生する可能性があります。方向切換弁(電磁切替弁/電磁油圧切換弁)が作動不良に至る要因として下記の要因が挙げられます。

- ・作動油中の異物、劣化生成物等がスプールとケーシングの間に噛み込み、スプールが固着する。
- ・方向切換弁への供給電圧が低いことで、切り替わり不良が発生する。
- ・電磁油圧切換弁の場合、電磁弁のスプールとケーシングの隙間が経年摩耗で大きくなり、作動油のリークにより、油圧切換弁に切り替わり不良が発生する。



方向切換弁(電磁切替弁/電磁油圧切換弁)に作動不良による作動不良を未然に防止するために以下のメンテナンスを推奨します。

- ・作動油の汚染度を定期的に検査し、ISO 4406 -/20/17 を超えた場合は作動油の交換及びタンク内の清掃を実施して下さい。
- ・方向切換弁(電磁切替弁/電磁油圧切換弁)への供給電圧が完成図記載の電圧基準値内になっていることを確認して下さい。
- ・本船出航前に電磁弁の切替作動が正常か確認して下さい。
- ・シール部品の経年劣化により、油漏れ等トラブルの原因にもなる為、内部状況確認を兼ねて5～7年毎の当社サービス員による開放整備を推奨します。

KAWASAKI HEAVY INDUSTRIES, LTD.
PRECISION MACHINERY BUSINESS DEVISION
CUSTOMER SERVICE DEPARTMENT